

中学校生活最後の夏休み「いよいよ明日から」～夏を制する者は～

いよいよ明日から、中学校生活最後の夏休みに入ります。県大会やコンクールもすぐに行われます。もうすでにいろいろと計画を立てている人も多いかと思いますが、意味のある、充実した夏休みにしてほしいと願っています。よく『夏を制する者は受験を制す』と言われる。それだけ、この夏休みは重要な意味を持っている特別な休みだと思えます。

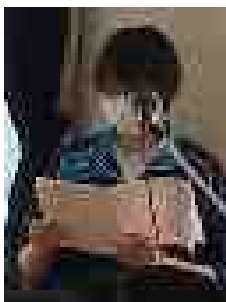


3年生の子どもたちは「仙台市生活状況調査」にも表れていますが、家庭学習を継続的に行っている生徒が多いです。しかし、普段、学校生活があるときは、宿題があったりとやれることも限られていると思います。しかし、この夏休みは部活動も終了した生徒も多く、自由に時間が使えると思います。ですので、普段できない学習を集中的にすることが、受験に大きく生きてくるのです。特に、1、2年生の復習はこの時期にしかできないと言っても過言ではありません。冬休みでは手遅れです。また、学習したことが成果となって現れる（しっかり定着する）のに2～3ヶ月かかると言われます。それを考えると、8月に学習したことは10月～11月頃に現れるんですね。実力考査の3回目ぐらいです。実力考査は8月から計4回に渡って行われます。11月頃には、もう受験校を決定していく時期になります。それを考えると、1、2年生の復習（確認）はすぐにも始めた方がいいのです。決して後回しにせず、継続的に根気強く取り組んでほしいと思います。

また、夏休み中も多くの学校で「オープンスクール」や「学校説明会」が行われます。Web上でも各学校の情報を得ることができますが、実際に公共交通機関を利用して訪問したり、学校内部の様子を見たり、先生方から直接話を聞くことで、多くのこと感じ、学ぶことができるでしょう。もうすでに何校か訪問している人もいますが、まだの人はぜひ行かせてください。また、夏休みに行けなくても、秋に実施する学校もありますので、ぜひ検討してみてください。



先週の金曜日、5,6時間目の総合の時間を使って「学年弁論発表会」が開催されました。国語の時間に各クラスで全員が発表し、その中から優れた生徒4名を選出し、全体で合計12名の発表でした。



<301佐藤ひびりさん>

それぞれの発表を聞いてみると、実体験に即した内容から、日頃自分が感じている様々な思いをはきはきと述べていました。中には、感極まって涙声になっている生徒もいました。

昨年度と同様、今年度の「生活状況調査」でも、「みんなと意見が違っていても、自分の意見を話す。」という項目で、これにあてはまると答えた生徒は6割弱で、仙台市の平均よりも低かったですが、この日発表していた生徒を見ると、とても立派で、自信を持って自分の思いを発表している姿に、とても3年生らしいなと感心させられました。この日発表していない人の弁論も聞いてみたいですね。お家でも、どのような内容の弁論を書いたのか聞いてみてください。

お願い

7月26日(月)から始まる「教育相談(3者面談)」は、もう一度日程を確認していただいて余裕を持ってのご来校をお願いいたします。その際、本日お渡しする「健康チェックシート」を事前にご記入の上、担任へご提出ください。なお、当日熱がある、頭痛がする等で体調が優れない場合はご来校を控えていただき、学校までご連絡いただければと思います。改めて日程を調整し、担任から連絡させていただきます。



お知らせ

- 夏休み明け登校日…8月23日(月) 8:15
「全校集会」「実力考査」の予定です。
☆持ち物…忘れないぞう、雑巾1枚、弁当、教科の課題、上靴 等
- 本日配付したもの
 - ☆実力考査試験範囲表
 - ☆教育相談用「健康チェックシート」
 - ☆仙台市標準学力検査分析文書
 - ☆仙台市標準学力検査問題用紙
 - ☆その他プリント多数